年頭のごあい 平成31年



喜び申し上げます。

い新春をお迎えのことと、 ます。皆さまには、

明けましておめでとうござ

を開催しました。暮らしや経

輝か

りました。 切であるかを実感した年であ ることが、どれほど幸せで大 段どおりの平穏な生活を送れ る上で大きな位置付けにある 皆さまの安全と安心を確保す 気象を起因とする災害が発生 ことを認識するとともに、普 し、改めて「防災」「減災」が め全国各地で自然災害や異常 さて、昨年は、本市をはじ

引き網漁の技術が まいります。 決や地域の活性化へつなげて 市が抱えるさまざまな課題解 誇りとして生かし、今後も本 えから脈々と引き継がれてき 出来事がありました。いにし く認められる、大変喜ばしい 市の歴史・文化が学術的に広 化財」に指定されるなど、本 文化財」に選択され、三昧塚 等の措置を講ずべき無形民俗 た風土、 古墳出土品が「国指定重要文 そのような中、 気質、伝統、 霞ヶ浦の帆 「記録作成 知恵を

境自治体会議『なめがた会議』」 等が一堂に会した「第26回環 を推進している全国の自治体 また、10月には、 環境政 策

政等、 ら SDGs 達成に向けた動きを く、これらの成果を地域経済 の保全や水質改善だけでな 連携が必至になります。 重視され、 生かしていくことは、持続可 の振興にも波及させ、地域か 達成に向けた取り組みがより 共通目標である SDGs (※) の 能な地域づくりの鍵でありま 加速させてまいります。 の基盤としての水を守り、 特に、今後は国際社会の あらゆる主体の強固な 市民、事業者、行 水辺

勢に柔軟に対応していくかが ビスのための財源を確保し、 する中で、いかにして市民生 重要になります。 目まぐるしく変化する社会情 活の向上に必要な事業・サー 少子高齢化や人口減少が進行 平成17年に誕生した本市 本年ではや14年を迎え、

ツへの関心を高め、 のゲートボール、デモンスト 開催され、本市は、 レーションスポーツのビーチ ハンドボールの会場となりま いきいき茨城ゆめ大会」が 本年は、茨城県で45年振り 「いきいき茨城ゆめ国体_ 皆さまのさらなるスポー 幅広く周知を行うととも 公開競技 生涯 ス

> ポーツの普及・振興のため 業を推進してまいります。 Ó

理念の下、 たします。 援とご協力をよろしくお願い いりますので、 目指した市政運営に猛進してま で住み続けたいまち、行方」を め、本市の将来像である「笑顔 実効性のある施策を着実に進 まが暮らしやすさを実感できる 今後も 「市民協働・共創」 防災をはじめ、 なお一層のご支 皆さ

ごあいさつといたします。 心からお祈り申し上げ、新年の 素晴らしい年となりますよう 本年が皆さまにとりまして、

※SDGs…「Sustainable Development Goals



暮らしやすさを実感できる まちづくりに向けて

行方市長

鈴木

周也

2019.1.1 市報なめがた

笑顔で住み続けたいまち、行方

明けましておめでとうござ

います。

らお喜び申し上げます。 新春をお迎えのことと、 ては、希望に満ちた輝か 市民の皆さまにおかれまし

り厚く御礼申し上げます。 びに議会活動に対し、皆さま の温かいご支援、ご協力を賜 現在、 また、本市の市政運営なら 我が国を取り巻く環

境は、 地球温暖化による深刻な環境 況であり、緊迫した国際情勢、 いていると言われております 問題など、多くの課題を抱え きましては厳しい社会経済状 ものの、まだまだ、地方にお 穏やかな景気回復が続

けたいまち、行方」実現に向 く所存でございます。 摯に受け止め「笑顔で住み続 迎え、市民の皆さまの声を真 このような中で新たな年を 心新たに取り組んでい

ております。

た議会を目指し、議会改革に にわかりやすい議会、 たしましても、市民の皆さま これまで、行方市議会とい 開かれ

す。 理解いただくための情報発信 画中継により、 リア放送による議会ライブ中 お聞きすることに努めていま 議会だよりや防災対応型エ 市民の皆さまのご意見を インターネットによる録 議会をよりご

選択していくことが必要と 明らかにし「あれもこれも_ される中、 など、 なっています。 ではなく「あれかこれか」と 一方で、 また、 厳しい財政状況が想定 行政需要が増大する 交付税が縮減される 施策の優先順位を

法としては、まだまだ改善し んでまいります。 予算に反映できるよう取り組 ていかなければなりません 評価を始めました。評価の方 議会としても、 議会の評価を一本化し、 独自の事業

が4月に満了となり、 とする条例改正を行ったとこ 会において議員定数を2名減 年となります。 本年は、 市議会議員の任期 昨年9月定例 改選の

取り組んでまいりました。 充実、運営の改善等を引き続き 会を目指し、議会の機能強化と 解いただけるよう、開かれた議 まにとってわかりやすく、ご理 市議会の活動が、 市民の皆さ

願い申し上げます。 のあいさつといたします。 とを心から祈念しまして、 まして、幸多い年となりますこ 結びに、 本年が皆さまにとり

責務を担うことになります。 多様な意見を市政に反映させる ろで、これまで以上に皆さまの

わかりやすく、 開かれた市議会の 実現を目指して

まの一層のご支援とご協力をお

推進してまいりますので、

行方市議会議長 鈴木

